

令和2年10月4日執行

三田市議会議員選挙公報

定数 22

発行者
三田市選挙
管理委員会

大切に 三田を支えるこの一票

誰もが暮らしに希望を!

①市民病院は今の場所を守り、充実を子ども医療費
②子ども医療費
③学校・幼稚園の統合は慎重に
④高齢者に安心・安全な外出支援を
⑤安心の介護・障害者支援の充実を
⑥保健所の復活でコロナ対策などの充実を
⑦インフルエンザワクチン接種補助を
⑧野焼き問題解消・鳥獣被害対策支援で農業を応援

財源があります
2019年度
5億8000万円の黒字
自由に使える貯金
(財政調整基金)
約32億円

私、木村まさとは市民の声を市政に届け、誰もが暮らしに希望が持てる市政に変えていくために全力で取り組んでいきます。

植草 貢
藤田 力
立石久喜雄
中川 則和
奥村 利雄
大沢 たつみ

三田の新しい法律事務所
弁護士
井護士
横山 町在
山田 在
木器 在
小野 在
元参議院議員

木村まさとは市民の声を市政に届け、誰もが暮らしに希望が持てる市政に変えていくために全力で取り組んでいきます。

植草 貢
藤田 力
立石久喜雄
中川 則和
奥村 利雄
大沢 たつみ

三田の新しい法律事務所
弁護士
井護士
横山 町在
山田 在
木器 在
小野 在
元参議院議員

暮らしと未来に責任を持つ政治

暮らしを守る!
●行政改革・議会改革・自治体経営健全化の実現
●予約制乗り合いタクシーの導入(農村地域)
●課題解決型学習で地域課題に取り組む
教育機関と連携し、課題解決型学習(PBL)で地域課題に取り組む

いのちを守る!
●「子育てするなら三田」を取り戻す!
小児救急医療、病児保育の充実、待機児童(本年度66名)の解消

農業を成長産業に変える!
●三田市内の都市と農村の交流事業・相互理解の推進
●農業支援体制のさらなる拡充
若手農業者支援拡充、集落営農支援、ブランド創出等の営農指導強化
●IT・ドローンを活用した新しい農業の挑戦

無所属新人
33歳
宮永ゆきののり
元・三田市地域おこし協力隊員

暮らしと未来に責任を持つ政治

笑顔あふれるまち『三田』をめざして

安心して子育てのできるまちづくりをめざします。
子ども達が安心して勉強やスポーツに取り組みやすい環境を整え、故郷に愛着を持てるまちづくりを目指します。

安全な暮らしを守るための災害に強いまちづくりをめざします。
危険箇所に対する物理的な対処と、非常事態時の体勢作りの推進で災害に強い安全なまちづくりにつなげます。

高齢者も心安らげるまちづくりをめざします。
医療や介護の充実はもちろん、生きがいをもち生活できるまちづくりを目指します。

感謝を力に新たな挑戦

自井かずや
無所属 自民党推薦

自井かずや公式ホームページ
<http://shiraikazuya.com>

『信頼築く希望ある、市民ファーストのまちづくり』

●届ける! 育む! 活性させる
・地域住民の小さな声を市政に届け、結果を出します。
・大人を敬う子供を育て、大人は子供を慈しむ、人権尊重のまちづくりを推進します。
・地域に「防犯カメラ」を設置、児童が安全に通学でき住民が、安心して生活できる環境を推進します。
・お年寄りから子供まで、市民のコミュニティを固め、地域活性化に努めます。
・生活道路(交差点)・農道を見直し、地域の安全を図ります。
・少子高齢化・人口減に依り、公共交通機関(路線バス)不足の解消を推進します。

●福祉・医療の充実
・高齢者、障がいのある方が地域社会で安心して暮らせるまちづくりを推進します。
・健康促進向上のために、地域コミュニティセンターを活用し、向上に努めます。
・要介護高齢者のために、市民病院までの交通機関(コミュニティバス)の充実を推進させます。

●教育
・地域児童ファーストでの中学校統廃合を考えます。
・障がいの児童の教育場を拡充し、教育内容の充実を図ります。
・安心して、子育て・教育が行えるよう、「待機児童問題解消」に尽力致します。

●希望
・地域の行事・祭事(お祭り)を益々、活性化させ、元気で活気ある「ふるさと三田」にいたします。

【信念】
「信念」は、「思いは、必ず行動し、歩は遅くとも実現させる。」です。
【谷口たみお プロフィール】
1962年(昭和37年)12月 三田生まれ 三田育ち
志手原小学校卒業、上野台中学卒業、福知山商業高等学校中退
・高等学校、中退後、波乱万丈、紆余曲折の人生を歩んでまいりました。決して後ろを振り返ることなく、いつも、前向きに思考することを心掛けております。過去の経験を生かし、私しか出来ない事を、少しでも市民の皆様にも形として、恩返しができるように邁進する所存でございます。

谷口 たみお
無所属・新人
(57歳)

元気 活気 本気 三田!

恵まれた自然環境のもと
元気で活気ある『田園文化都市三田』を
本気で創造してまいります

安全に安心して暮らせるまち
* 主要県道未整備区間の早期整備
* 地域コミュニティ活動の活性化
* 非常時の備えの充実

健やかでいきいきと暮らせるまち
* 未来を担う子どもたちを育むまち
* 高齢者・障がい者へのやさしいまち
* 人権を尊重する地域づくり

自然と共生し活力にぎわいのあるまち
* 後継者育成など農業政策の推進
* 地元農業を守るための地産地消推進
* 農村地域の活性化
* 歴史・伝統・文化の継承

開かれた市政としての資質の向上
* 市民の代表としての資質の向上
* わかりやすく開かれた議会の推進

森本まさなお
自民党公認
62才

プロフィール
1958年 三田市布木にて生まれる
1976年 三田学園高等学校卒業
2008年 株式会社池田銀行退職(32年在籍)
2008年 初当選
2012年 2期目当選
2016年 3期目当選

将来を他人任せにはしない! 明日の三田に若い力。

高齢者の豊富な経験と知恵を、次世代を担う若者が活かし、また次の時代へと繋いでいく。

予算・決算で、キチンと事業の仕分けをする
誰かが経験をしたことが無い人口減少社会や新しい生活様式等といわれている中で、三田市の将来に対して必要なモノ・必要でないモノを、委員会にて、しっかりと取捨選択します。

ルールを守り、正々堂々活動する
政治に係わる人々の、様々な不祥事ニュースが流れ、もはや議員は陰で悪い事をする人だという認識ではないでしょうか。なればこそ、清く正しくカッコよく活動をする、子ども達に「なりたい!」と言って貰えるような議員であり続けます。

市民の生活を守り、三田市を維持する
産業振興・少子化対策・出生率向上・子育て支援・治安防犯対策・災害対策等、三田市の将来を真剣に考えて行動します。

市民と一緒に自ら政策を考え、提案する
一方的に批判するのではなく、三田市の皆様と一緒に考え、力を合わせて、よりよい未来のために自ら提案してまいります。

三谷 よしお
34歳
自民党 推薦

情報公開と協働

市民と行政が情報を共有化する

次世代のために「財政健全化」
安全・安心に暮らせる「地域・医療の充実」
福祉行政の推進

心豊かな「教育・子育て環境の充実」
魅力ある「農業振興と地域産業の育成」

人と自然にやさしい地域づくり

緊急課題
● 新型コロナウイルス対策
● 地域医療の充実
● 少子・高齢化対策
● 防災・災害時の備え

昭和31年1月1日 母子に生まれる
県立三田産業高校を卒業
元県立三田祥雲館高校教育友会会長
元兵庫県商工会青年部連合会会長
元三田市議会議員(6期)
第51代三田市議会議員
第61代三田市議会議員
現 三田市・自治会連合会 代表常任理事
現 三田市社会福祉協議会 副会長

今北 義明
自民党推薦
(64才)

ずっと さんだ で 大丈夫!

子育て環境の充実
子育て支援は女性活躍を通して経済成長につながる投資と考え、待機児童の解消を目指します。

しっかりとした教育
学力の向上に満足するのではなく、教育の地域間の格差などの解消を目指します。
また、学力だけでなく、体力の向上を通じて、健全な成長を目指します。

高齢者をサポート
高齢者の方々の生活をサポートするために、駅を中心とした公共交通機関から、病院や市の施設などをつなぐ交通機関を目指します。

日本維新の会 公認

小山ひろひさプロフィール
兵庫維新の会三田丹波但馬地区協議会会長、
家業の呉服店から飲食店経営。
現在は会社役員、NPO法人理事、
元日本赤十字水上安全法救助員、
ゆりのき小学校PTA役員、
三田虹の子保育園保護者会長、
三田西陵高校PTA文化部長などを歴任。
妻と4人の子供との6人暮らし。

小山 ひろひさ

投票日 10月4日(日) 投票時間 午前7時から午後8時まで

この選挙公報は候補者から提出された原稿を写真にとってそのまま印刷したものです。

令和2年10月4日執行

三田市議会議員選挙公報

定数 22

発行者
三田市選挙
管理委員会

大切に 三田を支えるこの一票

今こそ選択のとき、一緒に創りましょう！

企画・財政

厳しい財政状況の中、民間の視点で税金の使い方をチェックし、民間の発想で効率的・効果的な事業を提案します。

安心・安全

地域医療と福祉・介護の充実と、地域交通と防災・防犯体制の確立で、誰もが安心して暮らせる地域型社会を推進します。

「安心で元気な三田」を実現します！

子育て・教育

急激な少子高齢化となる三田、子どもたちは私たちの宝です。結婚・出産・育児・教育に一貫した支援体制を確立します。

経済・地域

経済活性化と企業誘致で、雇用拡大と若者定着を図り、市民参加と地域連携で、地域力向上を推進します。



愛情ある政策を立案し、
情報処理技術を活かして分析・判断し、
情熱を持って実現します！
<http://www.bitto-kazuhiro.com>



電機連合・連合兵庫・三菱電機労組推薦
びとと
かずひろ
和広 (61歳)

住んでいたいまち 3つの再生プラン

人口減少の時代だからこそ、持続的なまちづくりを！



じゅんそう
ひび
淳三
無所属

- ① 新しい交通インフラの整備を！
 - *カルチャータウン・テクノパークにLRT等新交通システムを導入でまちの再生を目指します。
 - *ウディタウン内の商業エリアに自動運転低床バスの導入で三田の顔に！
 - *交通弱者の通院・買い物お出かけ支援の仕組みを実現！
- ② 地域資源を発掘し、地域交流と観光のまちに！
 - *地域資源の寺院・田畑・古民家・湖・水路などを活かして観光を掘り起こし雇用の創出を目指します。
 - *古民家を活用した週末田舎暮らしで地域交流を実現！
 - *ニュータウン住民と農業振興地域住民との交流事業実現で農業の発展を促進します。
- ③ 三田の環境を活かした土地の有効活用を！
 - *調整区域の有効活用、範囲の見直しなどで時代に即したまちづくりを推進し、事業の活性化と雇用創出を図ります。
 - *コロナ禍の時代、約1時間の通勤圏内の優位性と良好な環境を活かし空き古民家への移住生活を誘致します。
 - *テレワーク可能なネット環境・防音設備の整った施設を自然環境豊かな区域へ誘致し土地の有効活用を図ります。

「元気な三田」をつくりまします！！

自民党 三田支部幹事長

- 1 安全・安心の基盤づくり
ポストコロナ社会
- 2 医療と福祉の充実
- 3 高齢者・障害者・妊婦・
子どもの安心できる生活
- 4 めぐみのある農業・農村
を支えています
- 5 子育て、教育環境の充実
- 6 生涯スポーツの充実



自民党公認
ふくだ
ひと
ひび
あき

学歴
・三田小学校
・三田学園中学校・高等学校
・金沢工業大学土木工学科 卒業

経歴
・現63代三田市議会 議長
・三田市議会議員 5期

他
・富士が丘防犯部顧問
・三田市消防団第一分団員
・JA兵庫六甲総代
・広野商店会 理事
・富士小・中学校PTA会長 歴任

動きます！ひとりの声を大切に 住みよい三田めざして！

福田よしのりは、誠実と行動力を第一に、生活者の視点に立って地域現場での皆さまの、そして若者の声を市政につないでまいります。皆さま方のさらなるご支援を心よりお願い申し上げます。



公明党公認
福田
よしのり

- 福田よしのりは目指します！
- Vision 1 安心して子育てができる三田をめざします
 - Vision 2 子どもがイキイキと輝ける人間教育をめざします
 - Vision 3 若者の声が届くまちづくりをめざします
 - Vision 4 高齢者とそれを支える方々が住みよい三田をめざします
 - Vision 5 災害に強いまちづくりをめざします

【経歴】1963年5月28日生まれ 三田市立三輪小学校、三田学園中学校、三田学園高等学校、京都産業大学経営学部卒業

【職歴】補助株式会社 立石工業株式会社

【家族】妻と娘の3人家族

【地域活動】2005年 松が丘小学校PTA会長、2006年 三田市PTA協議会監事

市民病院を今の場所で存続・充実を

私、長尾あきのりは子育て支援に力を入れて取り組んできました。市民の声をしっかりと市政に届けられるように力を尽くします。

〈市民の願い実現に全力〉

- 1 市民病院を今の場所を守り・充実を
- 2 子ども医療費中3まで完全無料化を復活
- 3 外出支援の充実を
- 4 インフルエンザワクチン接種補助
- 5 保健所機能の復活でコロナ対策などの拡充を

財源はあります。2019年度 5億8000万円の黒字自由に使える貯金(財政調整基金) 約32億円

自公政治の転換を
消費税5%減税を
憲法9条守ります

応援します

植草 貢 三田あじさい法律事務所 弁護士

溝口 武司 三田西陵高校同級生

中田 はつ美 元三田市議員

西中 孝男 元三田市議員

大沢 たつみ 元参議院議員

長尾あきのり 検索

略歴 すぐかけ台在住。42歳。松が丘小、八景中、三田西陵高校卒(1回生)。佛教大学卒。高校教諭一種(地理歴史)免許取得。現在市議3期目。家族・妻と小学生の息子



ながお
長尾
あきのり
日本共産党

「住み続けたいまち、三田」へ 住む場所、働く環境、地域間格差の 調整を目指します。

- ①「空き家が活きるまち、三田」の構築
空き家を資源として捉え、循環(相続と再利用)をスムーズにします
- ②「はたらくまち、三田」の構築
テレワークに適した環境を整備すると同時に、起業支援を充実します
- ③「自然と共存するまち、三田」の構築
農村部に光をあてる買物難民対策や交通不便の解消、規制緩和による居住者・企業誘致を行います
- ④「学び豊かなまち、三田」の構築
公園の活用や学童施設・習い事支援などの教育サービスの充実により子育て支援を行います



無所属36歳
阪本
こうじ

一人のために 未来のために 現場を走り 現場を駆ける！

皆さまからご支援をいただき5期20年を迎えます。これまで市民の皆さまに奉仕することを誇りに「真剣と懸命」で走り抜けてまいりました。これからも「未来を拓く希望の力」との決意で必ずご期待にお応えしてまいります。皆さまのさらなるご支援を心よりお願い申し上げます。

実績 Achievement

松岡のぶき
が実現しました！

- ◎三田市みんなの手話言語条例制定
- ◎子ども医療費の無料化導入と対象者拡充
- ◎24時間「市民健康・医療電話相談」ホットライン開設
- ◎携帯電話等へ「さんた防災・防犯メール」配信システム構築
- ◎ニュータウン再生計画の推進(生活利便施設など出店可)
- ◎「新型コロナウイルス」対策、緊急要望(4回・計59項目)
- ◎神鉄・フラワータウン駅に「エレベーター」新設
- ◎多世代交流館「ふらっと」整備
- ◎「防災行政無線」51基整備

【経歴】1956年(昭和31年)10月11日 三田市生まれ
兵庫県立有馬高等学校卒業 平成12年10月 三田市議会議員選挙初当選(現5期)

【現在】公明党兵庫県本部幹事、党東兵庫総支部副総支部長
議会運営委員会委員長 防災士



公明党公認「市議5期」
松岡
のぶき

愛され続ける都市へ

自然豊かで子育て環境としても魅力的な三田市がこれからも愛される地域であり続ける地道な努力が、世代のバランスの良い定住者維持につながると私は信じています。

○高齢者と子供の縁の下の力持ち「現役世代」を地域振興券の積極的活用で応援します！

- ・新婚世帯については、転入者の家賃補助だけでなく既存住民にも最低でも月10,000円分の地域振興券を支給して新生活応援を訴えます。
- ・市民に一律10,000円以上の地域振興券を支給して経済を活性化させてコロナ不況を乗り越えましょう。
- ・市の職員の給与を一部地域振興券で支給して、経済活性化の為に市内で消費して貰いましょう。
- ・ふるさと納税の返礼品として地域振興券をラインナップに追加して故郷への帰省費用や実家への贈り物として納税者に提案します。

○子供にやさしい社会を目指す為に、まずは医療補助を高校生まで拡大！

○私自身発達障害ADHDを患っている当事者として、見えない障害でお悩みの方の支援に取り組みます！

○動画で市民に発信し市民生活にとって迷ってもつたいない有益な情報をスマホで手軽に供給します！

山田あきひろって？

1981年神戸生まれ39歳です(〃) 契約社員で宅配ドライバーやってます(〃)

昨年の参議院選挙に京都府選挙区から立候補。5人中4位で落選(〃)

公益のために働きたい得意分野は経済政策です(〃)

みなさま選挙に向けて下さいね☆ 僕に入れてほしいけど選挙に行く人が増えると政治家は緊張感を持ち、市民の耳に目を傾けようと思えます☆



やまだ
山田
あきひろ
無所属

電話番号：080-5303-2946
メール：suzuka3600@gmail.com
YouTubeチャンネル：http://www.youtube.com/c/akihisayamada

投票日 10月4日(日) 投票時間 午前7時から午後8時まで

この選挙公報は候補者から提出された原稿を写真にとってそのまま印刷したものです。

三田市議会議員選挙公報

定数 22

発行者
三田市選挙
管理委員会

大切に 三田を支えるこの一票

毎日動画配信中
三田市議会議員選挙

前中敏弘プロフィール
生年月日 昭和28年10月30日
出身地 兵庫県三田市下内神
学歴 三田市立小野小学校、三田市立小野中学校、三田市立三田高等学校、早稲田大学
政治信条 保守
【座右の銘】 謙虚と沈黙

三田『愛』に溢れ、 仕事が出来る。 前中敏弘さんは、 案外良い人だよ。

《二市民の心》



完全無所属
まえなかとしひろ
前中敏弘

私は「忠恕」という言葉が好きです。自己の良心に忠実で、人の心を自分のことのように思いやる精神です。市議会議員として3期12年、三田市の皆様の公僕となり志を高く、努力してまいりました。これからも「初心を忘れず」根気強く着実に結果を出してまいります。私たちの愛する三田市を、すべての市民が寄り添い支えあって、「市民の市民による市民のためのまちづくり」に取り組んでいかなければなりません。皆様と一緒に考え、行動し、新しい三田市を再創造しましょう。

田中一良の政策

- 1.教育の充実
・知育…AIを活用した教育
・徳育…創造性を育む教育
・体育…個性を生かし延ばせる教育
- 2.医療・福祉の充実
・市民病院の統合で命を守る地域医療の充実
- 3.経済を強く
・“交通の結末点”である三田の優位性で活性化
・子育て世代・起業家や働き方改革等の移住促進
- 4.未来につながるまちづくり
・災害に強い・心豊かなまちづくりを実現
・次期ごみ焼却施設のCO2削減
・三田を阪神間の心のオアシス、第二の故郷づくり
・健康をテーマに農業等の6次産業化を実現
・行政改革で税金の有効な活用
・保育所の増設などで子育て支援の充実
・生活スタイルの変化にも対応した環境創造

田中一良プロフィール
無所属 会派・新政みらい
議会運営委員会副委員長
経営政策常任委員会委員長
予算決算常任委員会委員
茶道裏千家今日庵助教授
裏千家インターナショナル
アソシエーション監事
大阪経済大学同窓会理事
【趣味/特技】 裏千家茶道
・謡曲・詩吟・旅行

新しい三田市再誕生!!



たなかかずよし
田中一良
無所属 市民派

みんなが主役 希望あふれる街 三田に!

若い世代が子どもを産み育てやすい環境づくり、シニア世代の方が暮らしやすいまちづくり、誰もが安全・安心に住み続けたいまちづくりを目指して、誠実第一、行動力第一をモットーに、皆さまの声を実現できるよう全力で取り組んでまいります。今後とも皆さまの力強いご支援を賜りますようお願い申し上げます。

実績 Achievement

- 図書館・総合福祉保健センターに段差の少ない視覚障害者歩行誘導ソフトマットの設置
- ウッディタウン中央駅の新設
- 危険な側溝等の整備
- ヘルプカード・ヘルプマークの導入
- 集団検診時の胃の健康チェック(ABC検診)の導入
- 三田いきいきマイレージ事業の導入
- 病児病後児保育の時間延長
- 市民に分かりやすい「保健センターだより」に改善
- 飼い主のいない猫の課題対策が前進

大西まさ子が実現しました!

【経歴】 1961年(昭和36年)5月26日兵庫県生まれ 兵庫県立有馬高等学校 普通科卒業
2012年9月 三田市議会議員初当選(現2期) 防災士
【家族】 夫、1女、実母の4人家族



公明党公認(市議2期)
大西まさ子

夢もてる新たな三田のまちづくり

市民の声が届くまち 三田に!!
佐貫なお子は進めます。

声 福祉 教育 まち

市の広報等、市民だれもがわかる情報提供を進めます
市の代表として自らを信じ皆さんの声を市政に届けます
市民の皆さんと、積極的に意見交換し開かれた議会、市政を進めます

高齢者や障害のある方が住み慣れた地域で暮らせるまちづくりを進めます
市民の命を守る市民病院の医師の確保と、夜間小児救急の充実
健康寿命の延伸、予防医療の周知啓発を進めます
生涯を通じた歯及び口腔の健康づくりを推進する8020運動を進めます

障害を持つ児童、生徒の個々に合わせたカリキュラムの実施を進めます
スポーツを通じて、豊かな人間性や、社会性の育成を進めます
オンライン授業への取り組み、IT教育の推進
妊娠、出産から子育て期までの切れ目のない支援を進めます

交通不便の解消に向け、地域交通網と高齢者の外出支援の充実を進めます
これまでの農業が安心して行える農業負担にならない支援の充実
地域に合わせた地域コミュニティの充実と、防災、減災対策の推進
三田の良さを活かした観光資源を輝かせ情報発信を進めます

1964(昭和39)年10月24日生
三田育ち 三田小学校、八景中学校、有馬高校、兵庫歯科学院専門学校卒業

女性だから主婦だからこそできる
市民の目線で市民の立場のまちづくりを進めます



佐貫なお子
無所属

心躍るまちづくり。つらく、子どもたちの未来を。

三田から、新しいライフスタイルを実現する!

三田市の新しい魅力を生み出す
子育てと仕事が両立できるまち
子供の医療費が一部償還になり三田市の魅力は薄れつつあります。また、市外への人口流出が増加し、三田市の今の状況を変えるには新しい魅力を生み出すしかありません。

コロナ禍により在宅勤務が増え、子どももつれて一緒に通える保育園とコワーキングスペースを市民の皆さんと一緒につくりたい! 保育施設では子ども同士が遊び学ぶ。子どもたちの笑顔をみながら仕事をこなす。子育てと仕事を両立し、さらに待機児童の解消を進めていきます。

三田市を私と皆さんで変えていきたいと思います。そして皆さんの力になれるよう精一杯汗をかきつくりたい。この取り組みに賛同・ご協力いただける方、コワーキングスペースが気になる方は下記アドレスへEメールをご送信いただき、無料メルマガにご登録ください。
add_jE5xJdFg@my200p.com ※右のQRを読みこめばすぐにメールが送信できます。

たみやけんじプロフィール

昭和44年12月25日生まれ、兵庫県立武庫工業高等学校卒業。民間企業において総務部の経理、飲食関係、建設現場作業からリフォーム営業等を経験。
平成27年 三田市議会議員補欠選挙 初当選

私達も、たみやけんじさんを応援しています!
兵庫プロジェクト代表
インシカイカフ株式会社代表
取締役
神谷宗幣

工学博士
ホンママッパTVなど多数出演
武田邦彦



参政党
たみやけんじ
三田の新しい魅力を生み出す

やっぱり三田が好き!

走りまわります!

住みよき三田のために

- 1 障害のある人、高齢者が住みやすい活気ある街づくり
・高齢者、障害者の外出支援の充実
・心のバリアフリーな街づくり、障害者就業支援
・スポーツ(ニュースポーツ)を通じて、心身の健康の維持向上を目指す
・障害者スポーツ協会の設立
- 2 男女共同参画社会の実現、女性が輝く社会
・男女が互いにその人権を尊重しつつ、性別にかかわらず、その個性と能力を十分に発揮することができる社会の実現
・子育て支援対策、介護支援対策
・クオーター制の導入
- 3 安心・安全なまち三田
・自然災害とコロナ感染などの複合災害に備えて
・備品、備蓄の充実
・再び三田に保健所を設置
- 4 子どもの「笑顔」あふれる安心して学べる施策の充実
・教育格差をなくし、オンライン授業の体制づくり
・育児や教育に一貫した支援体制を確立
・教育バウチャー制度の導入

プロフィール
1958年、三田市下田中生まれ
三輪小学校、八景中学校 卒業
有馬高等学校 卒業
私立武庫川女子短期大学 卒業
三田市生涯学習審議会委員
市民ラウンジチーム「三田アスリートX」監督
障がいのある人もない人も共に走る「さんだぐるす」顧問
LIUB三田 実行委員
兵庫マスターズ陸上競技連盟 理事
障害者スポーツ協会 検校委員



三田の未来を考え隊(無所属)
山田みゆき

新型コロナを迎えて 市民病院の存続を!

市民病院が無くなろうとしています
神戸市北区の済生会病院との統合・移転の話が持ち上がっています。バス路線はありません。通院はどれほど良いのでしょうか? これは国の医療費削減計画の一環です。三田市は国や兵庫県の言いなりで、昨年度から検討を進めています。

コロナの対応

世界中、各国ともに感染者用のホテルやベッドの手配で大変です。まだコロナは収束しておらず、これからの第二波も心配です。感染症は秋冬が最も危険です。市民病院を無くす訳には行きません。高齢者の住み良い街、三田を!
三田市はこれから高齢者が急速、急激に増えてまいります。高齢者が懸念、集える場が必要です。みんなで作りましょう!

本多の主な市民活動:
三田市高齢者大学運営委員会・委員長 兵庫県地球温暖化防止活動・三田地区代表
三田市長・自治会長連合会・副会長 ウッディタウン自治会連合会・会長



ほんだやすふさ

情熱さんだ!

人にやさしいまちづくりを進めます!
三田市の抱える行政課題に積極的に取り組みます!!
市民参画、市民との協働で市政を改革!

プロフィール

- ・1955年2月生まれ、65歳
- ・1975年5月~2016年4月 三田市役所勤務
- ・2016年9月 三田市議会議員 初当選
- ・浄土真宗本願寺派 僧侶
- ・三田太鼓、創設メンバー
- ・三田市子ども連絡協議会 役員
- ・松が丘小学校区 少年野球指導
- ・ひとみ太鼓 指導

地域課題に添った福祉行政の推進!
子どもたちの生きる力を育む教育の推進
美しい自然や良好な環境を次世代に引き継ぐ
安心安全で元気な三田
文化が花咲く街!新しい三田の観光を発信!



無所属
佐々木ちづる

投票日 10月4日(日) 投票時間 午前7時から午後8時まで

この選挙公報は候補者から提出された原稿を写真にとってそのまま印刷したものです。

三田市議会議員選挙公報

定数 22

発行者
三田市選挙
管理委員会

大切に 三田を支えるこの一票

女性元気パワーで市政をチェンジ 安心してらせる三田に



みずもと 水元 さゆみ

日本共産党

- ① 市民病院は今の場所を守り、充実を
 - ② 子ども医療費、中3まで完全無料化を復活
 - ③ 中学校統廃合ではなく、小規模でこそ行き届いた教育を
 - ④ 高齢者に安心・安全な外出支援の充実
 - ⑤ 国保税の均等割り
 - ⑥ 廃止で負担軽減
 - ⑦ インフルエンザワクチン補助
- 私は国や県いなり市の市政ではなく、福祉のこころを持った、市民に寄り添う市政に変えるため頑張ります。
- 「こころ」に実現しましょう
- つじが丘在住。1969年伊丹市生まれ。県立伊丹西高校、武庫川女子大卒。2020年3月まで通所介護施設援助員として勤務。小学校教員免許、レクリエーション介護士1級。

三田の未来づくりをお手伝いさせて下さい

組織づくりも地域づくりも、そこにいる皆様と一緒に楽しむことで、解決の糸口が見つかることがたくさんありました。今の自分があるのは、今まで私と長年関わって下さった方々のおかげです。美しい三田という街とそこに住む皆様に恩返しをすること。それがこれからの私を実現していく未来です。挑戦させてください。



はやし 林まさのり

日本維新の会 公認

- 医療・介護・福祉
 - 教育
- 高齢者や障がい者が社会を支える存在になる街づくり
- 肯定感を持ち、楽しみながら学べる環境づくり
- 1970年生まれ(50歳) 1995年から三田に住んで25年
現在：妻・長女(22歳) 長男(20歳) 次女(18歳)
趣味：ピアノ・囲碁(四段)・ウォーキング モットー：利他の精神
- 1992年大阪工業大学工学部経営工学科卒業後、兵庫銀行(現みなと銀行)入行。その後ホテル・メーカー等の一般企業を経て、1998年社会福祉法人恩賜財団済生会兵庫県病院入職。14年間医療業界事務職として経験を積む。2012年9月医療法人社団十善野瀬病院に総務課長として入職。2013年4月同法人事務局長兼新築移転準備室長 2015年6月同法人法人本部長
- 公益社団法人神戸市民間病院協会事務局長部副会長
一般社団法人兵庫県民間病院協会事務局長部幹事
一般社団法人地域包括ケア病棟協会機能評価委員会委員・一般社団法人日本医療経営学会
公益社団法人全日本病院協会若手経営者育成事業西日本若手医療経営者の会
「障がい者に就労の機会を！」研究会顧問・兵庫県立北摂三田高等学校校友会会長(現) 三田市立富士中学校PTA会長(元)・三田フットボールクラブ代表幹事(元)

住んでよかった三田

- 教育・子育て
- 医療
- 地域産業
- 安心安全

西上 ひとし

にしがみ

ふるさと三田に生まれ育ち地域の皆様と共に歩んでまいりました。子どもたちが元気で過ごせる環境づくり、お年寄りや障がい者が安心して暮らせるやさしいまちづくり、活力ある地域づくりに、引き続き取り組んでいきたいと思います。住みたい街三田を、住んでよかった街づくりを、目指してまいります。ご支援の程よろしくお申し込み申し上げます。



西上 ひとし

愛と希望の地域づくり

NISHIGAMI TOSHIHIKO PROFILE

昭和30年1月3日生まれ/三田学園高等学校卒業
三田市議会 副議長(現)/三田市議会広報委員会委員(現)
上野台地区青少年健全育成連絡協議会顧問(現)/三田市補導員(現)
防犯協会小野地区支部長(現)/国際交流協会会長代行(元)/三田市健康推進委員(現)

わたしも推せんす

- | | |
|---------|---------|
| 参議院議員 | みずおか 俊一 |
| 兵庫県議員 | 中田 英一 |
| 元衆議院議員 | 福原 やすひろ |
| 元三田市議員 | かじわら 和代 |
| 連合兵庫 会長 | 福永 明 |
| 三田市長 | 柴田 忠幸 |
| 三田市長補佐 | 森山 政行 |
| 三田市長補佐 | 瀧田 崇広 |
| 三田市長補佐 | 大野 謙政 |
| 三田市長補佐 | 西風 辰明 |
| 三田市長補佐 | 多摩 正一 |
| 三田市長補佐 | 河合 和俊 |
| 三田市長補佐 | 久常 順治 |
| 三田市長補佐 | 貴田 博明 |
| 三田市長補佐 | 坂本 三郎 |
| 有馬富士地区 | 小東 裕 |
| 上野青地区 | 室山 浩 |
| 退職教職員 | 五十川 正俊 |
| 退職教職員 | 東田 圭 |
| 退職教職員 | 和藤 秀郎 |
| 退職教職員 | 木家 成徳 |
| 退職教職員 | 吉田 順子 |
| 退職教職員 | 川原 芳和 |

しあわせ実感できる三田へ

私の決意

誰もがしあわせ実感できる三田(まち)へ

引き継ぐように市民の皆様の声を大切に、格差の是正・教育の充実・子育て支援・人にやさしいまちづくり・労働・環境等の視点から、しっかりと取り組んでまいります。

私の重点政策

- ☆のびのびと学べる「教育環境」を充実します。
- ☆ぬくもりある「福祉」を充実します。
- ☆人にやさしい三田市を、実現します。
- ☆安心・安全で活力ある三田市を実現します。

4期・16年間の実績と信頼

夢・安心・活気あふれる三田市を。

1962(昭和37年)年 三子生まれ。福山県立高校、徳島大学卒業。1976年より学校事務職員として勤務。その後、三田市に転居。この間、三田市教育委員会三田市事務局長、書記長、事務局長、三田市議会議員などを歴任。2004年三田市議会議員に当選。現在4期目。議会は、議長、副議長、予算決算特別委員会委員長、総務常任委員会委員長などを歴任。



ひわた 充

立憲民主党公認・連合兵庫推せん

誰もが幸せを実感できる社会に!

新型コロナウイルス感染症の影響や急速な少子高齢化に伴う人口減少により、これまで当たり前であった生活を維持していくことが難しい世の中となってきました。長期的な視点と総合的な視点で課題を分析し、理想とする未来を描きながら、現実的な政策を立案していかなければなりません。大学で学んだ「政策立案力」とNPOで培った「市民力」で、三田の未来を切り拓いてまいります。三田の未来のために、『ウィズコロナ』『アフターコロナ』を見据え、次の6つを重点施策として、しっかりと取り組んでまいります。

- 1 強い地域経済の実現
 - 2 お互いを認め合う共生の理念の推進
 - 3 地域と学校が連携しながら、一人ひとりを大切にする教育の推進
 - 4 こどもからお年寄りまで、安心して暮らせる地域の実現
 - 5 学習・成長の機会とその成果を生かす場の創出
 - 6 シビックプライドの醸成による共創のまちづくり
- プロフィール
- 【生年月日】昭和51年10月16日(43歳)
【学歴】関西学院大学総合政策学部卒
関西学院大学大学院総合政策研究科修了
【職歴】NPO法人WELnetさん 代表理事
淡川短期大学 非常勤講師
【家族】妻、長男(7歳)、長女(3歳)
【好きな言葉】「意志あるところに道は開ける」
【これまでの主な役職及び活動】
三田市生涯学習審議会 委員
三田市教育振興基本計画検討委員会 委員
三田市社会教育委員
三田市健康福祉審議会 委員
三田市ボランティア活動センター運営委員会委員
三田市観光協会 理事
【社福】三田市社会福祉協議会 理事
(一社)三田青年会議所 副理事長
関西学院大学総合政策学部同窓会 会長
(一社)FM 三田FM 委員
【社福】 財団 理事
2016年9月三田市議会議員初当選
- WEBサイトもぜひご覧ください。



小杉 たかひろ

無所属(43歳)

夢のある街づくり OPEN!

- みんなの声が響きあう新しい、開かれた三田市へ
- 「けやき台から 市政へ」
- 1 安心安全なまちづくり(コロナに負けない!)
 - 2 三田市IT化宣言
 - 3 全国住みたい街No1の実現
- ◇三田市にPCR検査の拡充を
「誰でも、いつでも、何度でも」を実現するため、1日に2000~3000件のPCR検査ができる東京都世田谷区が検討している「世田谷モデル」の早期導入を実現します。
 - ◇コロナ第2波+インフルエンザの同時感染(ツインデミック)に「待たなし」
地域ごとに「相談・外来診療・検査を行う体制の整備」を行います。
 - ◇小学校、中学校のICT化推進、教育環境の強化
一人1台パソコン配布、市内全域の情報通信ネットワーク環境の整備が急務です。オンライン授業を推進し、子どもたちの教育環境を整えます。
 - ◇三田市内企業のテレワークの推進
「自宅に居ながら仕事ができる」テレワーク化を推進します。電子押印の活用、リモートコントロール化など「働き方改革」を推し進めます。
 - ◇福祉、医療の充実を図ります。
「子育てするならセツタイ三田」は遠い昔の話になりつつあります。中学校卒業までの医療費無償化の復活。高校授業料の無償化を実現します。
 - ◇敬老会(敬老行事補助金)の復活
現在、市による敬老行事補助金のカットにより、「敬老の日の集い」が開催できない自治会が多く存在しています。人生の先輩たちにもやさしい街にします。
- プロフィール
- 1967年(昭和42年)大阪生まれ。53歳。けやき台在住。妻・娘(大学生)・義母の4人家族
関西大学経済学部卒。独立系IT企業、パナソニックグループIT企業(パナソニックITソリューションズ)富士通グループIT企業(富士通ITマネジメントパートナー)
平成25年度 けやき台自治会副会長、平成26年度 けやき台中学校PTA会長



青木 やすし

あなたの声を市政に!!

誠実・愛情・正直で幸せなまちづくりを!!

- 《略歴》
- ◇兵庫県立有馬高等学校卒業
 - ◇三田市連合婦人会顧問
 - ◇三田市議会議員(4期)
- 《私の主張と約束》
- 市民の生命と健康を守る市民病院の充実。
 - ゴミ減量と環境問題の取り組みを推進。
 - 安心して暮らせる福祉のまちづくり。
 - 子育て環境の充実。
 - 学校、家庭、地域ぐるみの教育推進と心豊かな青少年の育成。
 - 地域コミュニティの充実と防災・減災対策の推進。
 - 歴史と文化の継承と格差のない町づくり。
 - 農畜産業の振興と有害鳥獣対策強化。
 - 道路整備の充実で事故のない安全なまちづくり。



北本 せつよ

(無所属)

今こそ改革のとき

変えて三田

- 3つの再生プラン
- 三田市の財政見直し
 - 子供たちの未来に向けての取組み
 - もっと魅力あるまちづくりに
- つるのゆし プロフィール
- 1962年(昭和37年) 5月5日生(58歳)熊本県出身
1981年 (株)三和銀行入行
2016年 (株)三菱東京UFJ銀行(現)三愛UFJ銀行退職
2016年 (株)FMGグループ会社エム・ユー・コミュニケーションズ(株)入社
2020年 エム・ユー・コミュニケーションズ(株)自主退職
- 【主な地域活動】
- ◇あかしあ自治会会長(429年7~34年)
 - ◇あかしあ自治会副会長(422年7~37年)
 - ◇あかしあ自治会体育部長(421年)
 - ◇ワッディタウン連合自治会会長(430年)
 - ◇三田市自治会連合会常任理事(430年)
 - ◇ワッディタウン市民センター第一実行委員会会長(430年から2年)
 - ◇ワッディタウン体育振興会会長(425年から38年)
 - ◇三田市学校支援ボランティア(430年~現在)
 - ◇ワッディポイントヘッドコーチ(411年から2年)
 - ◇ゆきの丘中学校野球部コーチ(414年から2年)
 - ◇ゆきの丘中学校女子ソフトボール部コーチ(416年から2年)



つるのゆし

投票日 10月4日(日) 投票時間 午前7時から午後8時まで

この選挙公報は候補者から提出された原稿を写真にとってそのまま印刷したものです。

大切に 三田を支えるこの一票

令和2年10月4日執行

三田市議会議員選挙公報

定数 22

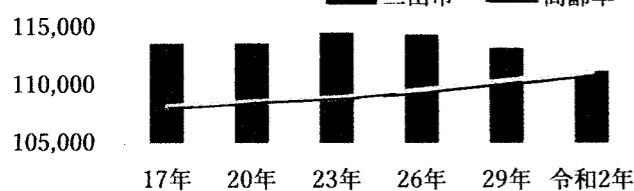
発行者
三田市選挙
管理委員会

Sanda Saisei 三田の再生

人口対策は、三田の魅力づくりから！

- ★新しい農業・産業へのチャレンジ
- ★教育のまち三田を活かす取り組み
- ★創造力溢れる市民文化への支援

三田市人口と高齢化の推移



日本は平成21年から人口は減少
三田は23年9月の115,061人をピークに減少

厚地ひろゆき 経歴

S57年 関西学院大学卒業
会社勤務17年、自治会長
H8年 市議会議員初当選
現在:三田市サッカー協会参与
日本熊森協会(奥山の復元)
趣味 テニス・マラソン、俳句・川柳他

◆◇ この4年間の行動(一部)

- ・新型コロナウイルスの独自策を求める
- ・コロナ禍での議員報酬の削減を提案
- ・子供医療費有料に対する修正を提案
- ・請願「優先駐車場の条例化」を主張
- ・市内防犯カメラの設置を実現



あつち
厚地ひろゆき
無所属 61才

1. ポストコロナ時代に地の利を活かしてチャンスと呼び込む

- ▶ 生産設備等の国内回帰需要に対して立地の良さをアピールし、企業・雇用をしっかりと呼び込む！
- ▶ 起業しやすい制度も整備し若者や女性・シニアなど全ての市民が活躍できる場をつくる！
- ▶ 今ある資源を生かした新しい観光・誘客にチャレンジ！

今三田に必要な3つの政策

2. 都市と農村の調和がとれたまちづくり

- ▶ 遊休資産の有効活用や土地規制の見直しにより、空き家対策など地域資源の最適化を進める！

3. 市民幸福度の着実な増加

- ▶ まちの成長と節約から生まれた財源で市民サービス(福祉・教育・スポーツ・文化)の向上！

三田の話をしよう！

presented by TEAM Sonda

私達は「新型コロナウイルス」や「少子高齢化を伴う人口減少」という未曾有の難局に直面しています。しかし、この状況に絶望し不安や不信を煽るのではなく、あらゆる地域資源と市民の多様性・創造性を活かし、「オール三田」で今できることを一つ一つ積み上げて「アフターコロナ」と呼ばれる新しい時代を必ず乗り越えていきましょう！



なかたさとし
43歳
武庫小▶狭間中▶北笠田高▶兵庫県立大
▼住友不動産▶土地家屋調査士

次世代の幸せが私たちの希望になります

●三田の未来を拓く「次世代リーダー」の育成

豊かな才能に溢れる多くの教え子を持つ私が、社会のCHANGE(変革)にCHALLENGE(挑戦)する行動力ある次世代リーダーを育てます！

●日本屈指の「文教都市三田」の構築

教育の現場を知る私が、関西学院大学などの高等教育機関を活かし時代をリードする日本屈指の「文教都市三田」の実現を目指します！

●思いやりあふれる男女共同参画社会の実現

男女格差のない子育てしやすいまちづくり、高齢者や外国人居住者などの少数者にもやさしいまちづくりを推進します！

●ローカルファーストの豊かなふるさと創出

三田に住みたいまち日本一になるように地域の人とモノを大切にローカルファーストのまちづくりを推進し、全国に発信します！

●市民に身近でクリーンな政治へ

多くの若者と接点を持つ私が、自分も参加したいとみんなが感じる民主政治を目指します！

【井上しょうごプロフィール】

1960年3月25日生まれ 1982年早稲田大学法学部卒業
松下電器産業株式会社(現パナソニック株式会社)、松下電子部品株式会社、株式会社サンリオにおいて営業、マーケティングを学ぶ。
進学塾講師を経て県立高等学校教員として26年間勤務。
三田西陵高校には15年間勤務し、12・13回生担任、16回生学年副主任、19・22・25回生学年主任を務める。元三田西陵高校野球部監督。
25年間の硬式野球部指導により県高等学校野球連盟より感謝状を贈られる。



井上しょうご
無所属

22から10へ

ずっと同じ人がやっていたら三田は変わらないでしょ？

票数が多すぎて支持者が誰か分からない。

だから、全体の事を考える。

票数が少なくして支持者が誰か分かってしまう。

だから、支持者の事しか考えられない。

あなたは、どちらの仕組みに納得したいですか？

私は、議員定数を22から10に削減します。



塚口なおや
37歳
無所属 洋菓子店サント・アン元経営者

大事な投票、忘れずに！



心のふれあいを大切にしまちづくり	三田の人まち自然が大好きです。田園風景とまちが共存した三田を住みよい魅力あるまちに!!心ふれあう温かい思いやりのあるまち、地域に!!人を守り、地域を守る。
市民の健康と命を守るための医療体制を維持します	救急患者の受け入れや急性期医療の充実、安全安心な医療が受けられる病院の体制。
災害に強いまちづくりを推進します	災害時の避難所が各地域に整備され、市民が安心して利用できる施設の配備と共助の取り組み。
青少年の健全育成を推進します	家庭、学校、地域が連携した子ども達の見守りと、いじめのない健全な学校づくりの体制。
三田駅周辺の整備を推進します	三田駅は三田市の玄関口、商店街や商業の発展、C地区再開発の推進と整備。
都市計画道路・横山天神線の延伸を要望しています	現在、嶋ヶ谷京口線まで止まっており、三田幹線まで延伸することにより、多くの学校通学路の安全安心と、横山駅までのアクセスの利便性向上。

ことうた
幸田やすし
無所属・市民派



<新型コロナウイルス感染症予防対策ならびにお願い>

三田市選挙管理委員会では、次の対策を行い選挙を実施します。
有権者の皆様のご理解とご協力をお願いします。

○選挙管理委員会が行う対策

投票所では、アルコール消毒液の設置、飛沫感染防止用ビニール幕の設置、鉛筆や投票記載台の定期的な消毒、投票所内の換気および有権者の皆様の密集防止のため一定間隔(最低1m)の確保、投票所への入場制限等の新型コロナウイルス感染症予防対策を実施します。

○有権者の皆様にお願いくること

- ・投票所出入口でのアルコール消毒液による手指の消毒、可能な限りのマスクの着用、咳エチケットおよび周りの方と一定の距離を保ち、対面での会話等を回避する行動にご協力をお願いします。
- ・ご自宅から黒鉛筆(HB以上の濃さ)を持参して使用していただいても構いません。

投票日 **10月4日(日)**

投票時間
午前7時から午後8時まで

大切に 三田を支えるこの一票

三田市議会議員選挙

～議員定数22名～

- ◇ 投票日：10月4日(日)
- ◇ 投票時間：午前7時～午後8時

大事な投票、忘れずに!



大事な投票、忘れずに!



<期日前投票を活用しましょう>

■期間 9月28日(月)～10月3日(土)

■投票所 ◇ 市役所本庁舎1階ロビー
(午前8時30分～午後8時)

◇ えるむプラザ2階特設会場
(午前10時～午後8時)

三田市議会議員選挙公報

令和2年10月4日執行

定数 22

発行者
三田市選挙
管理委員会